

平成 22 年度

9 月補正予算案の主要事業

浜松市財務部財政課

目 次

一般会計 2 号補正

- 1 湖西市とのごみ共同処理委託廃止及び受入に伴う対応について …… 1

一般会計 3 号補正

- 2 浜松市制 100 周年記念事業について …… 2
- 3 地域における新たな雇用創出事業について …… 3
- 4 障害者就労訓練設備費等助成事業について …… 4
- 5 障害児自立支援給付等事業（児童デイサービス）について …… 5
- 6 青少年健全育成情報支援員等育成事業について …… 6
- 7 健やか育児教育事業（外国人の母親のための多言語資料作成）について …… 7
- 8 中山間地域林業整備事業について …… 8
- 9 環境産業等におけるビジネスモデル調査研究事業について …… 9
- 10 市民の森維持管理業務委託について ……10
- 11 天竜川鹿島上島緑地整備事業について ……11
- 12 都市緑地維持管理業務委託について ……12
- 13 狭い道路拡幅整備事業について ……13
- 14 はままつ人づくり教育推進事業について ……14

事業名	湖西市とのごみ共同処理委託廃止及び受入に伴う対応について				環境部	
					資源廃棄物政策課	
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	委託料	需用費			
△ 67,000		△ 79,445	12,437			

目的	<p>舞阪・雄踏地域のごみ・資源物処理について、平成22年9月末をもって湖西市への委託を廃止し、10月から市内施設で処理する。</p>
背景	<p>舞阪・雄踏地域のごみ・資源物については、これまで、湖西市環境センターに収集運搬し、湖西市への委託事業として共同処理を行ってきた。</p> <p>平成21年2月から西部清掃工場(西区篠原町)が稼働開始し、自区内処理が可能となったため、湖西市と協議の結果、本年9月末をもって湖西市への処理委託を廃止する。</p> <p>また、湖西市から本市へのごみ処理委託の要請があったため、本年10月よりこれを受け入れる。</p>
内容	<p>湖西市へのごみ共同処理委託の廃止及び受入に伴う経費について</p> <p>1 歳出 [67,000千円の減]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 湖西市への処理委託料の減額(9月までの半年分、過年度の処理量実績に基づく精算を含む) △ 107,858千円 ・ 自区内処理への移行に必要な経費(もえないごみの選別作業、ペットボトルの圧縮梱包作業、資源物回収用コンテナ代など)の追加 40,858千円 <p>※ 湖西市が行ってきた処理を本市自らが行う必要がある。</p> <p>2 歳入 [150,000千円の増]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 湖西市からのごみ処理委託業務(10月開始)の受託収入の追加 138,375千円 ・ 事業系の一般廃棄物処理手数料の増 11,625千円 ・ 不用品(缶、びん、金属類)の売払収入の増 1,000千円

事業名	浜松市制 100 周年記念事業について						企画部
							企画課
9月補正額（千円）	主な内容 （千円）	負担金					
104,000		104,000					

目的	<p>平成 23 年 7 月 1 日に迎える浜松市制 100 周年を、先人の業績や歴史・文化を知る機会とし、市民の祝祭感や一体感、地元への誇りを高めるとともに、一緒になって未来の浜松を考える契機とするため、様々な記念事業を実施する。そのうち、浜松市制 100 周年記念事業実施委員会において実施する「100 夢プロジェクト」や広報 PR 事業などの経費を負担金として交付するもの。</p>
背景	<p>浜松市制 100 周年記念事業を官民一体となって展開するため、各界の代表で構成する外部組織「浜松市制 100 周年記念事業実施委員会」を 6 月に設置。 記念事業の実施にあたっては、実施委員会と庁内推進本部を両輪として展開する。</p>
内容	<p>1 事業内容</p> <p>(1) 100 夢プロジェクト 市制 100 周年を契機に市民活動の活性化を図るとともに、今後につながるネットワークや仕組みを形成するため、市民や民間団体が発意し、主導して実施する取り組みや地域イベントなど最大 100 事業に対して支援を行う。</p> <p>(2) 広報 PR 100 周年 PR パンフレットの作成や周知マグネットの作成など、市制 100 周年を広く市民に伝える PR 活動を展開する。</p> <p>(3) 運営経費 実施委員会及び委員会内に設ける幹事会の運営に必要な連絡調整や会計事務等を行う。</p> <p>2 事業費</p> <p>(1) 100 夢プロジェクト 100,000 千円 (2) 広報 PR 3,500 千円 (3) 運営経費 500 千円</p>

事業名	【緊急雇用創出事業】 地域における新たな雇用創出事業について					緊急経済対策事業本部
	9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	委託料			
	112,000		112,000			

目的 地域における新たな雇用の創出を図るため、NPO 法人や民間企業等から雇用創出プランを公募し、市が提案者へ事業委託する。

背景 景気が回復傾向にある一方、製造業の生産拠点の海外移転等に伴い、地域の雇用情勢は未だ厳しい状況にある。
こうした中、介護・医療・環境・エネルギーなど、今後成長が期待される分野における雇用創出が強く求められている。

内容

1 事業の内容

(1) 地域人材育成プラン

①介護 ②医療 ③観光 ④環境・エネルギー ⑤農林水産 ⑥地域社会雇用
⑦一流の「ものづくり」と「ものづかい」の創造分野 ⑧安心・安全社会分野
⑨文化・芸術分野 における人材育成雇用プラン

	提案事業名	分野	雇用人数
1	潜在看護師復職支援事業	②	5人
2	地域観光資源を有効活用するための専門観光ガイド養成事業	③	3人
3	地域の歴史・文化を活用したおもてなしプロモーション事業	③	4人
4	徒歩圏マーケットの再構築「ご近所マーケット事業」	⑤	2人
5	コミュニケーションを核とした地域づくりプロジェクトを推進する人材育成事業	⑥	3人
6	多文化共生のための医療通訳養成事業	⑧	5人
合計			22人

(2) 地域社会雇用プラン

①地域再生・街づくり ②環境・農林 ③介護・保育 ④教育・人材 ⑤起業支援
⑥雇用支援 の分野における雇用プラン

	提案事業名	分野	雇用人数
1	三遠南信伝統文化の保存と地域間交流促進事業	①	4人
2	森林の生物多様性と炭素吸収の維持増進事業	②	12人
3	たすき ※ユニバーサル農業の推進と作物の商品化による地域活性化事業	②	1人
4	ひきこもりのサポートとコミュニティスペース事業	③	2人
5	まちなか Girls home ※若年層の母親のための相談事業	④	4人
合計			23人

(3) 緊急雇用プラン

提案事業のうち、行政ニーズが極めて高い以下の事業について、別枠として実施。

	事業名	分野	雇用人数
1	道路における区域線図整備事業	治安・防災	6人
2	公共学校施設管理のための基礎資料作成事業	教育・文化	4人
合計			10人

2 実施事業 13 事業
3 事業期間 平成 22 年 10 月 ～ 最長 1 年以内
4 事業費 112,000 千円 (県補助金 10/10)
5 債務負担行為限度額 38,000 千円 (H23)

事業名	障害者就労訓練設備等整備事業費助成事業について					社会福祉部	
						障害福祉課	
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	補助金					
10,000		10,000					

目的	障害者施設・事業所が障害者自立支援法に適合する施設等に移行する際に、備品等の購入または設備整備に要する経費を助成するもの。																													
背景	平成18年10月より施行された障害者自立支援法に基づき、新法適合施設への移行を促進するため、移行猶予期間である平成23年度末までの支援措置。																													
内容	<p>1 事業概要</p> <p>平成22年9月末時点で社会福祉法人、NPO法人等によって設置運営されており、かつ平成22年10月1日～平成24年3月31日の間に小規模作業所等から障害者自立支援法に適合する施設等に移行する施設に対して、備品等の購入または設備整備に要する経費を助成するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象施設 <ul style="list-style-type: none"> ア 小規模作業所等の障害者の法定外の作業所を実施する事業所等 イ 身体障害者更生援護施設・知的障害者援護施設(旧体系事業) <p>2 平成22年度整備予定箇所</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業所名</th> <th>事業体系</th> <th>所在地</th> <th>法人名</th> <th>購入物品</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ほっと</td> <td>知的障害者通所施設</td> <td>南区 江之島町</td> <td>(福)遠浜会</td> <td>送迎バス</td> <td>5,000千円</td> </tr> <tr> <td>支援センター わかぎ</td> <td>知的障害者入所施設</td> <td>浜北区 平口</td> <td>(福)小羊学園</td> <td>プレハブ 作業棟</td> <td>5,000千円</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">合 計</td> <td>10,000千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業費 10,000千円 (国庫補助金 10/10)</p>						事業所名	事業体系	所在地	法人名	購入物品	助成額	ほっと	知的障害者通所施設	南区 江之島町	(福)遠浜会	送迎バス	5,000千円	支援センター わかぎ	知的障害者入所施設	浜北区 平口	(福)小羊学園	プレハブ 作業棟	5,000千円	合 計					10,000千円
	事業所名	事業体系	所在地	法人名	購入物品	助成額																								
	ほっと	知的障害者通所施設	南区 江之島町	(福)遠浜会	送迎バス	5,000千円																								
支援センター わかぎ	知的障害者入所施設	浜北区 平口	(福)小羊学園	プレハブ 作業棟	5,000千円																									
合 計					10,000千円																									

事業名	障害児自立支援給付等事業について (児童デイサービス)						社会福祉部
							障害福祉課
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	扶助費					
133,444		133,444					

目的	平成 22 年度より、新たに児童デイサービスを開始する施設における療育に対する給付を行うもの。																																																
背景	障害者自立支援法に基づく障害福祉サービスに対する介護給付費。																																																
内容	<p>1 事業概要</p> <p>各事業所において、障がいのある子どもに対し、日常生活における基本的な動作の指導や、集団生活への適応訓練、その他日常生活上の支援等、療育の提供を行うもの。</p> <p>2 補正理由及び開設事業所</p> <p>平成 22 年度より、下記の施設において、新たに児童デイサービスが開始されることに伴い、給付費の増が見込まれるため。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>法人名</th> <th>事業所所在地</th> <th>事業所名</th> <th>定員</th> <th>開始時期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>(財)浜松こども園</td> <td>南区米津町</td> <td>ももはな園</td> <td>10 人</td> <td>H22.4.1</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>NPO 笠井共生活動センター</td> <td>東区笠井新田町</td> <td>たいよう</td> <td>10 人</td> <td>H22.4.1</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>NPO クリエイティブサポートレッツ</td> <td>西区入野町</td> <td>アルス・ノヴァ</td> <td>10 人</td> <td>H22.4.1</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>(福)小羊学園</td> <td>南区江之島町</td> <td>マルカート</td> <td>10 人</td> <td>H22.4.1</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>(財)浜松こども園</td> <td>南区米津町</td> <td>トムソーヤの家</td> <td>20 人</td> <td>H22.4.1</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>NPO ドリーム・フィールド</td> <td>東区天竜川町</td> <td>ドリームフィールド</td> <td>20 人</td> <td>H22.5.1</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>(福)みどりの樹</td> <td>浜北区小松</td> <td>あるば</td> <td>10 人</td> <td>H22.9.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業費 133,444 千円 (国庫負担金 1/2、県負担金 1/4)</p>	No.	法人名	事業所所在地	事業所名	定員	開始時期	1	(財)浜松こども園	南区米津町	ももはな園	10 人	H22.4.1	2	NPO 笠井共生活動センター	東区笠井新田町	たいよう	10 人	H22.4.1	3	NPO クリエイティブサポートレッツ	西区入野町	アルス・ノヴァ	10 人	H22.4.1	4	(福)小羊学園	南区江之島町	マルカート	10 人	H22.4.1	5	(財)浜松こども園	南区米津町	トムソーヤの家	20 人	H22.4.1	6	NPO ドリーム・フィールド	東区天竜川町	ドリームフィールド	20 人	H22.5.1	7	(福)みどりの樹	浜北区小松	あるば	10 人	H22.9.1
	No.	法人名	事業所所在地	事業所名	定員	開始時期																																											
1	(財)浜松こども園	南区米津町	ももはな園	10 人	H22.4.1																																												
2	NPO 笠井共生活動センター	東区笠井新田町	たいよう	10 人	H22.4.1																																												
3	NPO クリエイティブサポートレッツ	西区入野町	アルス・ノヴァ	10 人	H22.4.1																																												
4	(福)小羊学園	南区江之島町	マルカート	10 人	H22.4.1																																												
5	(財)浜松こども園	南区米津町	トムソーヤの家	20 人	H22.4.1																																												
6	NPO ドリーム・フィールド	東区天竜川町	ドリームフィールド	20 人	H22.5.1																																												
7	(福)みどりの樹	浜北区小松	あるば	10 人	H22.9.1																																												

事業名	【緊急雇用対策事業】 青少年健全育成情報支援員等育成事業について						こども家庭部
							次世代育成課
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	委託料					
6,907		6,907					

目的	インターネットに関連した犯罪やトラブルを防止するため、緊急雇用創出事業を活用した研修委託事業を実施することで、メディア・リテラシーに優れた地域人材の育成を図る。
背景	近年、インターネット利用に関連して青少年が犯罪やトラブルに巻き込まれるケースが増加している。
内容	<p>1 事業概要 受託事業者が失業・失職者等を雇用し、必要な研修を行った上で調査業務を行う。</p> <p>(1) 研修の概要 指導員が調査員3人にインターネットサイトの検索の仕方やメディア・リテラシーに関する事前研修を行い、事前研修終了後に調査の実務研修を行う。</p> <p>(2) 調査の概要</p> <p>①青少年が関わるサイトやその利用状況についての調査</p> <p>②啓発チラシの活用状況等についての調査</p> <p>③概要版資料及び啓発チラシの作成</p> <p>2 事業期間 平成22年10月～平成23年3月(6ヶ月間)</p> <p>3 雇用期間 平成22年11月～平成23年3月(5ヶ月間、新規雇用者3人)</p> <p>4 事業費 6,907千円(県補助金10/10)</p>

事業名	健やか育児教育事業（外国人の母親のための多言語資料作成）について					健康医療部	
						健康増進課	
9月補正額（千円）	主な内容 （千円）	委託料					
4,000		4,000					

目的	<p>浜松市には多くの外国人が居住しており、母子ともに心身が健康的な生活を送ることができるよう、育児の情報や自治体で実施している母子保健サービスに関する資料を多言語化し提供するもの。</p>		
背景	<ul style="list-style-type: none"> 生活情報の多言語化に向けた取り組みは国内でも進みつつあるが、外国人の定住化が進む中、外国人市民が活用する行政サービス分野も一層幅広くなり、より幅広い分野の資料の多言語化が求められている。 保健指導の現場では必ずしも通訳が同席できないため、多くの正しい情報が伝えられないなど必要なときに外国人市民が情報を得られづらい状況である。 外国人市民が主体性を持って日本で育児をし、健康管理ができるような資料が必要であるため多言語資料を作成する。 		
内容	1 事業概要		
	名称	内容	仕様
	母子健康手帳副読本	日本語版の母子健康手帳の任意記載事項の内容（保健指導部分）	A5 42頁
	母子健康手帳副読本2 （出生連絡票はがき・乳児健診受診票）	出産後に利用できる浜松市の母子保健サービス（赤ちゃん訪問・乳児健診）の説明	A5 6頁
外国人のための育児書	食事・発育発達・事故防止・歯科保健等に関する育児全般について	A5 44頁	ポルトガル語 900部 英語 200部 中国語 200部 タガログ語 200部
2 事業費 4,000千円（諸収入 10/10） ※（財）自治体国際化協会の助成制度			

事業名	中山間地域林業整備事業について						農林水産部	
							森林課	
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	補助金						
3,500		3,500						

目的	中山間地域の活性化につながる効率的な認証材の管理を推進するため、ストックヤード設置に対し助成を行う。
背景	平成22年3月3日、本市の森林約10万haのうち18,400haについて、FSC森林認証(FM認証 ^{*1})を取得した。事業者(龍山森林組合)は市内で最も早くCOC認証 ^{*2} を取得した製材工場であるとともに、平成22年6月現在においても市内で唯一の工場である。
内容	<p>FSC認証材の保管は、非認証材との区別を行うことが義務付けられており、ストックヤード設置により、効率的な認証材の管理の推進を図る。</p> <p>1 交付先 龍山森林組合</p> <p>2 交付対象 FSC認証材のストックヤード(木造)整備 7,000千円 (補助率 1/2) (W=13m、L=13m、H=5m)</p> <p>3 事業費 3,500千円 (県補助金 10/10)</p> <p>*1 FM認証… 森林管理を対象とした認証。「環境」「社会」「経済」のバランスの取れた管理を実施している森が取得できる。</p> <p>*2 COC認証…加工・流通を対象とした認証。認証された森から伐りだされた木材が他の製品と混ざらないような管理をしているか等をチェックする。</p>

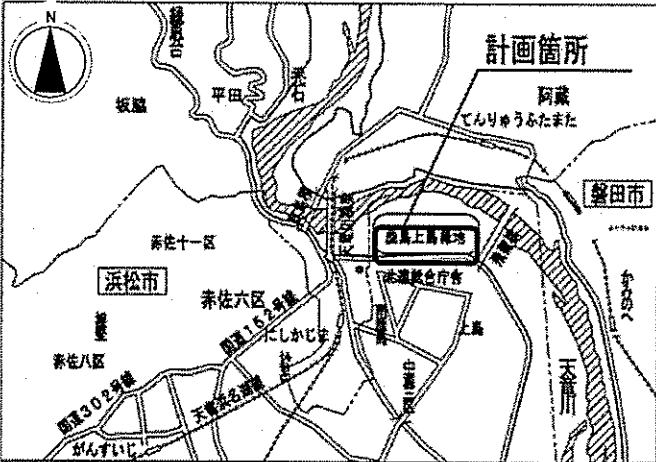
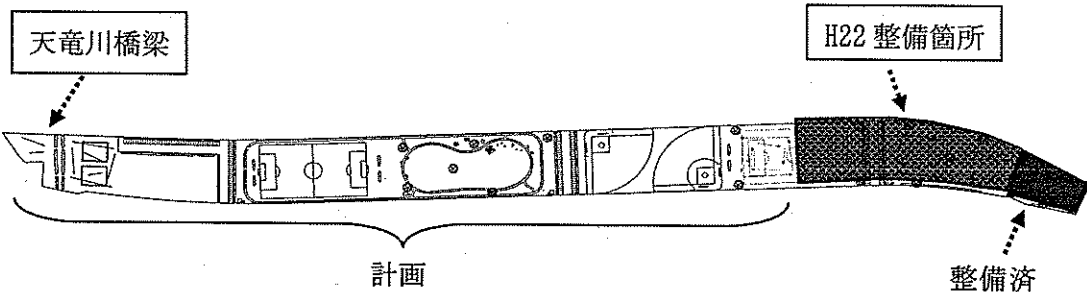
事業名	【緊急雇用創出事業】						商工部
	環境産業等におけるビジネスモデル調査研究事業について						産業政策課
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	委託料					
20,000		20,000					

目的	<p>浜松地域における環境産業と情報通信技術産業の今後の発展の方向性や浜松型のビジネスモデルを模索するため、両産業分野に係る現状や課題、ニーズなどの把握調査を行う。</p>
背景	<p>地球温暖化対策の取り組みが求められる中、太陽光発電や次世代環境車など、新エネルギーや省エネルギーに対するニーズは急速に高まってきており、企業においても、CO2排出量やエネルギーコストの削減は、経営上不可避な課題となっている。</p> <p>また、アイパッドなどの多機能端末や、クラウド・コンピューティングの普及など、デジタル技術や通信技術の高度化は、市民生活や企業活動に急速な変化をもたらしており、情報通信技術は、本市の産業の根幹を支える「ものづくり」においても、生産性の革新をもたらす重要な役割を担うもので、情報通信技術の高度化は地域産業全体の競争力強化に必要な条件となっている。</p>
内容	<p>アンケートや訪問（ヒアリング）調査、情報分析などを実施し、本地域の環境産業や情報通信産業における今後の発展の方向性や新たなビジネスモデルの提案に向けた必要情報の体系的な整理を行う。</p> <p>1 事業期間 平成22年10月～平成23年3月（6か月）</p> <p>2 雇用期間 平成22年10月～平成23年3月（6か月、新規雇用者6人）</p> <p>3 事業費 20,000千円（県補助金10/10）</p>

事業名	【緊急雇用創出事業】 市民の森維持管理業務委託について					公園緑地部	
						緑政課	
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	委託料					
11,636		11,636					

目的	市民の森に指定されている公有地の樹林内において枝打ちや間伐等を行い、樹林を適切に維持管理する。
背景	地域の景観形成に重要な役割を果たしている市街地内の斜面緑地等を市民の森として33.1ha(内公有地 7.4ha)を指定している。 現在は、公有地部分において隣地境界や道路に張り出した枝の剪定などを実施しているが、樹林の景観形成機能や環境保全機能を最大限に発揮できるようにする必要がある。
内容	<p>市内5箇所の市民の森について、樹林地内部の枝打ちや間伐等を実施する。</p> <p>1 事業期間 平成22年11月～平成23年3月(5か月)</p> <p>2 雇用期間 平成22年11月～平成23年3月(5か月、新規雇用者10人)</p> <p>3 実施箇所 高林住吉地区(興誠高校北) 富塚西地区(富塚西小付近) " (弥生団地南) 富塚小藪地区(医療センター西) " (富塚中学校東)</p> <p>4 事業費 11,636千円(県補助金10/10)</p>

事業名	天竜川鹿島上島緑地整備事業について					公園緑地部		
						公園課		
9月補正額 (千円)	主な内容 (千円)	工事費						
48,000		48,000						

目的	浜北区上島・天竜区鹿島地内の天竜川河川敷の公園緑地を整備する。	
背景	本緑地は浜北区の北東部、鹿島の花火で有名な河川敷に位置しており、国土交通省が平成17・18年の2カ年で整備した河川敷（高水敷）を利用し、北遠をはじめ市全域の住民が利用できる、豊かな自然空間を活かした、公園緑地を整備する計画である。	
内容	<p>1 施工面積 1.6ha</p> <p>2 整備内容 芝生広場 ※全体計画面積 7.6ha</p> <p>3 事業費 48,000千円 (国庫補助金 1/2)</p>	
		

事業名	【緊急雇用創出事業】 都市緑地維持管理業務委託について						公園緑地部
							公園管理課
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	委託料					
17,939		17,939					

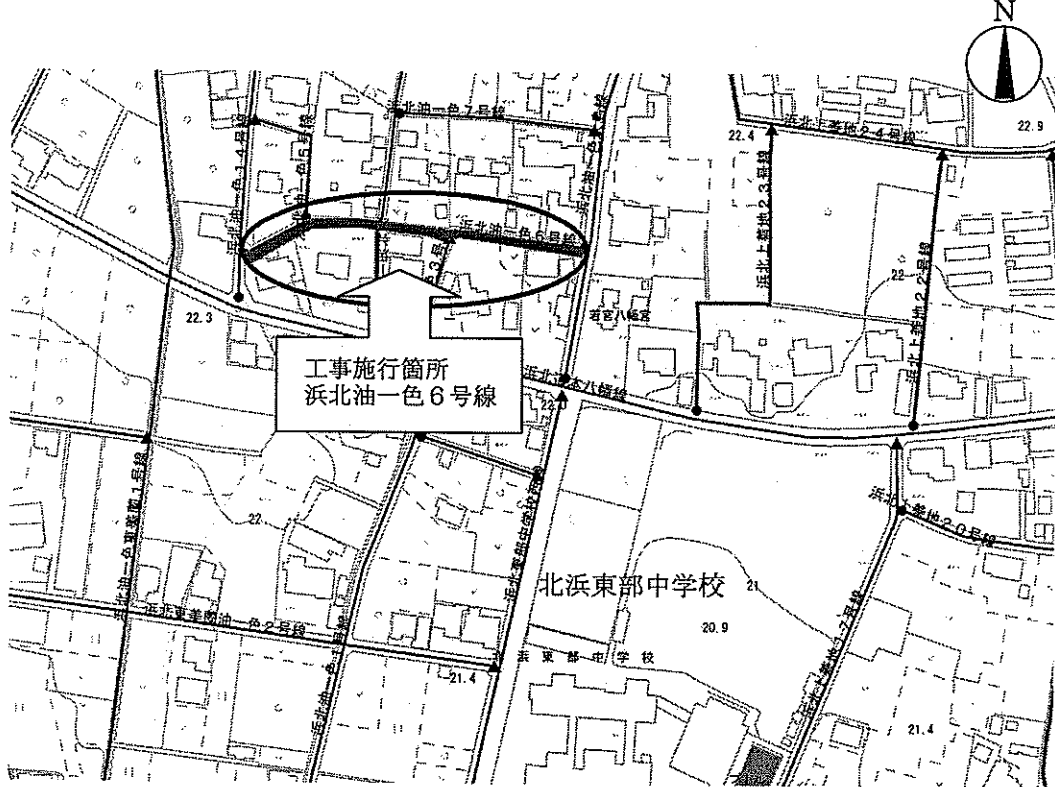
目的	健全な樹林環境を創出するとともに生物多様性の保全や景観の向上を図るため、間伐、枝落とし等により、都市緑地を維持管理する。
背景	緊急雇用創出事業を利用し、整備を推進する。
内容	<p>都市緑地の樹木や竹の間伐・樹木の枝落とし・倒木の除去・ツル刈り業務を、失業者を雇用し実施する。</p> <p>1 事業期間 平成22年10月～平成23年3月(6か月)</p> <p>2 雇用期間 平成22年11月～平成23年2月(4か月、新規雇用者20人)</p> <p>3 対象地区 花川運動公園 富塚公園 佐鳴台緑地</p> <p>4 事業費 17,939千円(県補助金10/10)</p>

事業名	狭い道路拡幅整備事業について					建築住宅部	
						建築行政課	
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	工事費					
8,000		8,000					

目的
幅員4m未満の狭い道路を拡幅整備し、日照、通風及び避難空間を確保するとともに、自動車通行や災害時の消防、救急活動の円滑化を図り、安全で災害に強いまちづくりを推進する。

背景
昭和25年に制定された建築基準法では、建築物の敷地は幅員4m以上の道路(4m未満の道路は道路中心線から2mの後退が必要)に接することが求められているが、未だに狭い道路が多く残っていることから、住環境や防災上の観点でも問題があるため、「浜松市狭い道路の拡幅整備に関する条例」を制定し、狭い道路の拡幅整備を促進する。

- 内容**
- 1 施工箇所 浜北油一色6号線
 - 2 事業費 8,000千円 (国庫補助金 1/2)



事業名	はままつ人づくり教育推進事業について						学校教育部
							指導課
9月補正額(千円)	主な内容 (千円)	需用費					
4,680		4,580					

目的	平成22年4月に文部科学省から公募要領が示された委託事業「道徳教育総合支援事業」を活用し、マナー読本作成について、ページ数増やイラスト等の使用などにより、内容の充実を図る。																											
背景	平成22年度新規事業として、はままつの人づくりを「心の耕し」を軸に進めることを目的に、全ての小中学生へのマナー読本等の啓発資料配布や、委託事業として市内48中学校区において幼・小・中の連携による実践活動を推進している。																											
内容	<p>「教育委員会における特色ある道徳教育に関する取組」として、マナー読本を作成し、市内の市立全小中学生等に配布する。</p> <p>1 マナー読本作成事業</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>当初</th> <th>補正後</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ページ数</td> <td>小学校</td> <td>6ページ</td> <td>16ページ</td> <td>+10ページ</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>6ページ</td> <td>24ページ</td> <td>+18ページ</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">作成部数</td> <td>小学校</td> <td>51,500部</td> <td>60,200部</td> <td>+8,700部</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>23,000部</td> <td>27,800部</td> <td>+4,800部</td> </tr> <tr> <td>(合計)</td> <td>74,500部</td> <td>88,000部</td> <td>+13,500部</td> </tr> </tbody> </table> <p>※作成部数の増は、主に教員用の配布部数を増やすもの。 ※日本語版、ポルトガル語版の2か国語で作成。</p> <p>2 総事業費 7,430千円 (当初2,750千円、9月補正4,680千円) (国庫委託金 10/10)</p>	区分		当初	補正後	増減	ページ数	小学校	6ページ	16ページ	+10ページ	中学校	6ページ	24ページ	+18ページ	作成部数	小学校	51,500部	60,200部	+8,700部	中学校	23,000部	27,800部	+4,800部	(合計)	74,500部	88,000部	+13,500部
区分		当初	補正後	増減																								
ページ数	小学校	6ページ	16ページ	+10ページ																								
	中学校	6ページ	24ページ	+18ページ																								
作成部数	小学校	51,500部	60,200部	+8,700部																								
	中学校	23,000部	27,800部	+4,800部																								
	(合計)	74,500部	88,000部	+13,500部																								